

村民だより

～開拓の村の季節ごとの表情をお伝えする 情報誌～

VOL.39 (2017年夏号)



主なトピックス

- ☆7月17日「道みんなの日」は入場無料！
- ★子どもたちが描くむらの建物「児童写生会」開催します！
- ☆夏休みは開拓の村へ！ロングラン開催「夏・むら・ロマン」
- ★夏休みの宿題にいかがでしょうか？「夏の体験イベント」
- ☆特別展「表現革命 北海道の画学事始め」



農村群のひまわりも夏の情景を演出します

夏休みは、思い出しの、レジャー、そして自由研究のテーマにと色々楽しめる「夏・むら・ロマン」はいかがでしょうか。約1ヶ月間開催し、週末には大道芸や菓子づくり等の実演が行われ、平日を中心に体験イベントを開催します。

この他、展示会や様々なイベントなども行いますので、この夏は、開拓の村で昔体験をしてみませんか。

**7月17日「道みんなの日」は入場無料！
まるごと昔の日を開催します！**

7月17日は「北海道みんなの日（愛称：道みんなの日）」となったのはご存知でしょうか。

今年制定された「道みんなの日」は、他の道立施設同様、開拓の村の入場料が無料となります。当日は、道みんなの日にふさわしい、北海道のこれまでの歴史、文化について関心を深めていただくため、市街地・農村・漁村の3群の建物で、むらびとが当時の人々の暮らしぶりを紹介する「まるごと昔の日」を開催します。

各建物では、住民に扮した「むらびと」が建物の歴史などを紹介するほか、青山家漁家住宅では二シン漁の時に歌われていた沖あげ音頭の演唱、龍雲寺では写経体験、



近藤染舗では藍の生葉染め体験などの体験・実演イベントを行います。
当日は入場無料ですので、ご家族そろって、約100年間の北海道を体験してみてください。

**子どもたちが描くむらの建物
第35回 開拓の村児童写生会**

毎年多くの子ども達に参加いただいている写生会は、歴史的建造物や景観などの「開拓の村のたまたま」をテーマにしており、毎回、感性豊かで素敵な作品が多数寄せられます。

今年は7月15日(土)～16日(日)の2日間の開催となり、ご参加希望の方は、予約不要となっておりますので当日お越しください。

なお、期間中提出いただいた全作品は、9月1日(金)から10月31日(火)の期間に村内の旧北海中学校で展示します。

◇開催期間◇

7月15日(土)～16日(日) 9時～17時

◇参加対象◇

小学生以下の子ども当日お越しください

◇持ち物◇

絵の具や鉛筆などの筆記用具、画板、お弁当などをお持ちください。画用紙(四つ切 392mm×542mm)は、当日お配りします。また、「ペンケース」のご協力により当日画材などの販売を行います。

◇料 金◇

参加料・入場料ともに無料
付添の大人の方は、割引料金で入場できます



夏の風物詩 蚕の飼育 公開展示

夏の「むら」の風物詩の一つ『蚕の飼育展示』。かつて北海道でも盛んに行われていた養蚕業を皆さまに伝承するため、農村群の「旧田村家北誠館蚕種製造所」で蚕を飼育しています。

期間は、7月22日(土)より行い、蚕が繭を作るまでの約1ヶ月間、日ごとに大きくなる蚕の姿を通して北海道の養蚕の歴史を振り返ってみたいと思います。

また期間中は、ボランティアさんの解説がある他、蚕の解説シート集をご用意していますので、これらを活用して自由研究をしてみるのもオススメです。



**浴衣・着姿で来場すると入場無料サービスも！
夏・むら・ロマン でお楽しみください！**

毎年、夏休み期間中を中心に開催する『夏・むら・ロマン』は、7月15日(土)から8月20日(日)までの約1ヶ月間開催します。期間中は、大人の方は浴衣姿などで来場すると入場料が無料となる他、毎週末には、村ならではの多様なイベントを開催します。

夏の情緒あふれる開拓の村で、夏のひと時をどうぞお楽しみください。



着物・浴衣を着てむらびとになろう

期日 期間中毎日

着物や浴衣姿で来村すると、入場料が「無料」むらびと気分で大正時代の時間を過ごしませんか？

手フット印刷で名刺づくり体験

期日 期間中の土・日・祝日

時間 10時～15時30分

対象：小・中学生

自分の名前の活字をさがして昔の印刷機(手フット印刷機)で、オリジナルの名刺をつくろう！

むらで遊ぼう昔の遊び

期日 期間中の土・日・祝日

時間 12時30分～15時30分

竹馬やけん玉、コマなど、昔の遊びの「名人」と一緒に遊んで技を教えてもらおう！

昔話のおはなし会

期日 7月16日(日)、8月6日(日)

時間 13時30分～14時30分

北海道に伝わる民話などの昔話を聞きましょう

菓子づくりの実演

期日 7月23日(日)、7月30日(日)

時間 各日10時～15時(昼休憩有)

らくがかん作りの実演を行います。試食では出来立ての味も堪能できます。

畳職人の実演

期日 7月23日(日)、7月30日(日)

時間 各日10時～15時(昼休憩有)

普段目にする機会がなくなった畳表の張替え作業を行う職人の手仕事をお楽しみください。



大道芸人の実演

期日 7月23日(日)、7月30日(日)、8月12日(土)、8月13日(日)

時間 各日①11時～②14時

市街地の路地裏では、紙芝居、ガマの油売り等の大道芸人が当時の雰囲気を出します。

年中行事 七夕

期日 8月5日(土)～7日(日)

時間 各日10時～16時

折り紙で七夕飾りを作ったり、短冊に願いごとを書いて柳の木に飾りましょう。

むらの呈茶

期日 8月11日(金・祝)

時間 10時30分～14時30分

建造物内の和室で気軽に抹茶の味を楽しめるお茶席です。

写真館で記念撮影

期日 8月12日(土)、13日(日)

時間 10時～16時(昼休憩有)

料金：フィルム代100円

レトロ感あふれる大正期のスタジオで、夏の思い出に残る素敵な家族写真はいかがでしょうか！

野だて

期日 8月20日(日) (7月2日(日)も開催)

時間 11時～15時

歴史的建造物に囲まれた静寂な空間でお抹茶を味わいませんか。

お知らせ

・金額の記載がない場合は無料です
・天候により場所や時間帯を変更する場合があります



夏休みの自由研究に！ 開拓の村 夏の体験イベント

製作体験！ 伝統遊具づくり

毎月2種類の昔の遊具づくりを開催しています。どなたでも体験できますので、ご来村の際はお気軽に体験学習棟へどうぞ！ご家族でお楽しみください。

期間：毎日、随時受付 料金：入場料のみ(子どもは無料)
対象：Aの遊具…幼児・小学校低学年向け
Bの遊具…小学校高学年以上向け

7月の遊具…A『ぶんぶんゴマ』、B『水鉄砲』

8月の遊具…A『紙とんぼ』、B『竹とんぼ』

9月の遊具…A『楊枝ゴマ』、B『木のコマ』

※9/16～18は「吹き戻し」に変更

わらぞうりづくり教室

稲わらから、自分の足にぴったり
の「わらぞうり」を作ってみよう！



日時：7月29日(土)、
8月1日(火)、3日(木)
3回開催
各回9：30～15：00(休憩有)

対象：小学4年～6年生(定員：各回10名)

申込：事前申込必要 6月30日より電話受付

料金：無料 ※保護者は付添で入場する場合、入場料必要
持物：汚れてもよい服装、お弁当、水筒など

村内建造物で生活していた人の仕事や暮らしを実体験！ 昔の暮らし・しごと体験

「丸太切り」や「障子貼り」、「建造物清掃」など昔の子どもたちが
お手伝いとして行っていたものを体験してみよう！

参加した子どもたちには、村内で使える専用通貨をプレゼント！
体験した後は、馬車鉄道に乗ったり、昔の駄菓子などを購入したり
して楽しもう！

日時：8月8日(火)、9日(水)、10日(木) 3回開催 各日9：30～15：30(休憩有)

対象：小学生(定員：各回20名)

申込：事前申込必要 7月9日より電話受付

料金：500円(保険代等)※保護者は付添で入場する場合、入場料必要

持物：お弁当、水筒、筆記用具など



日本画を描こう！

日本古来の画法や様式を学び、建造物内にある掛け軸
やふすま絵を見ながら、生活用具や玩具などを色紙に描
いてみよう！

日時：8月2日(木)

①10：30～ ②13：00～ ③14：30～

対象：小学4年生以上(定員：各回10名)

申込：事前申込必要 7月3日より電話受付

料金：入場料のみ必要(子どもは無料)

たてもの観察会

毎回テーマを変えて、建造物の伝統工法建築に関する
解説を踏まえながら、建造物の構造や仕組みをじっくり
観察します。



①「公設家屋の建築様式」：旧ソーケシュオマベツ駅通
所や旧納内屯田兵屋を見学します

②「郷里の建築様式」：旧岩間家農家住宅や旧樋口家農
家住宅を見学します。

日時：①7月30日(日)、②9月9日(土)
各回10：00～11：00

対象：どなたでも参加できます 先着20名程

申込：事前申込必要 ※当日参加も可能
(①7月1日より ②8月10日より受付)

料金：入場料のみ必要(子どもは無料)

開拓紙芝居をつくろう！

開拓の村の建造物の歴史を
学んだあとは、昔の人のくら
しの様子をイメージしながら、
イラストや物語を考えて紙芝
居を作ってみよう！



日時：8月4日(金) 10：00～15：00(休憩有)

対象：小学生(定員：10名)

申込：事前申込必要 7月5日より電話受付

料金：入場料のみ必要(子どもは無料)

料金の記載のないイベントは、入場料のみで参加体験できます

電話での申込は TEL011-898-2692 開拓の村まで (受付時間：9：00～17：00)

図画工作の今昔物語

特別展「表現革命 北海道の画学事始め」

今年で北海道開拓の村児童写生会も35回を数えるに至りました。みなさんも、図画工作や美術という教科名で、「絵の描き方」や「表現」について学んできたことと思います。この度の展示では、明治以降に教育現場に広がった「図画」「画学」について紹介するものです。

江戸時代には「読み・書き・そろばん」と呼ばれる、基礎的な読み方・習字・算数の習得に始まる教育が全国に広がりました。この基礎的な力が急速な日本の近代化を支えたともいわれますが、明治五年の学制発布以降、日本国内に広がる普通教育に「図画」や「画学」に相当する科目が現れます。



なぜ「画学」が必要とされたのか。開拓途上にあった北海道にはどのように伝わったのか。専門的な絵師・画家の養成ではない、現代の美術教育へと繋がる歴史と共に、現代の生活にも欠かせない道具の導入や、当時の教育内容を知ることのできる教科書、指導者の作品などを展示します。

(写真：旧北海中学校に展示している「尋常小学図画第三学年児童用 昭和8年」)

会期 7月14日(金)～8月27日(日)
場所 ビジターセンター2階ホール
料金 開拓の村入場料のみ

関連展示 (期間は特別展会期と同様)

① 「児童写生会歴代優秀作品展」

：過去34年分の歴代優秀作品を展示
② 「平成の「生れ出づる悩み」展」

：一般公募による若手作家の作品展
関連イベント

① 学芸員トーク特別編

「有島めぐりプレミアムツアー」

7月23日(日)、8月11日(金)
10時30分～12時(先着10名)

② 講演会「平成の「生れ出づる悩み」展」と有島・木田の交流」

・有島編

7月29日(土) 13時30分～15時30分

講師 伊藤大介氏

(有島記念館主任学芸員)

・木田編

8月19日(土) 13時30分～15時30分

講師 岡部卓氏

(木田金次郎美術館学芸員)

各定員200名

事前に申し込まれた方は入場無料

今年も開催！ 森の育みを

いろいろな体験・イベントで

道民森づくりネットワークの集い

今年で3回目となる「道民森づくりネットワークの集い」を9月10日(日)に開催します。ツリーイング体験、木工・クラフト教室、木育ひろばなど、森に関する様々なイベントを開催する予定です。

詳細については、開催近くになりましたら、北海道水産林務部または開拓の村ホームページでご確認ください。

「村民だより」は、開拓の村と皆様との交流誌でもあります。開拓の村に関するご要望・ご質問などございましたら、お手紙・FAXで【北海道開拓の村「村民だより」係】までお寄せください。次号の発行は8月末頃で、主なトピックスは「秋のふるさとまつり」、「紅葉のおら・宵のたてものライトアップ」、「建造物工事進捗状況」等の予定です。
編集/発行) 指定管理者：一般財団法人北海道歴史文化財団 発行日：平成29年6月23日 (Vol.39 2017年夏号)

野外博物館 北海道開拓の村

営業期間 5～9月 9:00～17:00 (入村は16:30まで)
この期間無休で営業します
10～4月 9:00～16:30 (入村は16:00まで)
毎週月曜日(祝日・振替休日の場合は翌日)
12/29～1/3が休み ※2018年2月5日は臨時開館

入場料金 開拓の村年間パス「村民パスポート」1,500円
一般 800円 高校・大学生 600円
北海道博物館共通入場券一般1,200円、高校・大学生700円
中学生以下、65歳以上の方、障害者手帳をお持ちの方は無料
高校生は毎週土曜日・子供の日・文化の日への入場、通年で学校・社会教育等で利用する10名以上の団体は無料

駐車場 無料駐車場(400台収容)
住所 〒004-0006 札幌市厚別区厚別町小野幌50-1

お問合せ TEL) 011-898-2692 メール) info@kaitaku.or.jp URL) http://www.kaitaku.or.jp
アクセス 地下鉄東西線「新さっぽろ駅」、JR千歳線「新札幌駅」下車、新札幌バスターミナル北レーン10番乗り場よりJR北海道バス「開拓の村」行き乗車。終点下車すぐ

